

生きづらさを支える

～成人期の発達障害の理解と支援～

発達障害は「生まれながらの脳機能の違い」によって生じる困難さ（=障害）だと考えられています。一見すると分かりにくいいため、周囲が本人の困りに気づいたり、理解したりすることが難しい場合もあります。そのため、大人になってはじめて診断されるケースも多くあります。大事なことは、その人がどんなことができ、何が苦手なのか、どんな魅力があるのかといった「その人」に目を向けることです。大人の発達障害について、当事者の視点と、それを支える人の視点でそれぞれにお話しいただきます。

日時：令和6年10月5日（土）14時～16時

（13時30分開場）

※当日は質疑応答の時間を設けます。日頃の疑問点を直接尋ねられる貴重な機会です。

定員
120名

会場：岡山県立図書館 2階 多目的ホール

講師：福井 豪 氏（発達障害当事者、精神保健福祉士）

著書『「生きづらさ」を超えて—発達障害と生きる—』（2013年、吉備人出版）

三宅 尚志 氏（おかやま発達障害者支援センター職員）

【お申し込み方法】

- 来館・電話・FAX または県立図書館のホームページからお申し込みいただけます。氏名、電話番号をお知らせください。
- FAXの場合は、題名を「第3回岡山県立図書館とことん活用講座（生きづらさを支える）参加希望」として、右記FAX番号までお送りください。
- 定員になり次第締め切らせていただきます。
- 参加決定通知はいたしません。

【お申し込み・お問い合わせ先】



〒700-0823 岡山市北区丸の内2-6-30
TEL：086-224-1286（代表）・1288（閲覧室）
FAX：086-224-1208
<https://www.libnet.pref.okayama.jp>

※ できるだけ公共交通機関でのご来館をお願いします。

※ 駐車場は有料（1時間100円）です。割引認証を受けると1時間のみ無料になります。



（県立図書館 HP）



（Facebook）



（X）



（Instagram）

ふるさと納税で岡山県立図書館を応援してください！まずは、「ふるさと岡山応援寄附金」で検索！

